

永山第2地区

< 第 1 2 号 >

# 社協だより

永山第2地区社会福祉協議会

会長 中村 彰利

発行日 / 令和2年12月 1日

印刷所 / 原田ギフト印刷商会

永山第2地区社会福祉協議会

## コロナ禍社会における社協の活動

永山第2地区社会福祉協議会 会長 中村 彰利



新型コロナウイルス感染拡大の勢いは一向に衰えを見せず、世界中に感染が広がり、一旦は収束に向かうかに思えた北海道にも再び感染の波が押し寄せてきています。永山第2地区の皆様におかれましてはお変わりなく健やかに過ごしのことと存じます。

また日頃より、当社協の活動に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、永山第2地区社会福祉協議会が設立されてから今年で12年目を迎えます。「地区社協ってなに?」「何をするとところ?」と、良く聞かれます。私は、「町内会、市民委員会、地区民生児童委員協議会、ボランティア等と協力して、地域における様々な福祉課題の解決に取り組む住民主体の福祉団体」と捉えています。

このことを踏まえ当社協では『ふれあいといたわり 安心・安全 わがまち永山』を福祉目標として掲げ、5年ごとに実践計画を立てて課題解決を目指してきました。今年第2次実践計画(令和元年度～5年度)の2年目にあたります。高齢化社会における高齢者の健康と安全は当地域においても最大の課題で、一人暮らしの高齢者を対象にした「安心見守り活動」や「ふれあいランチ懇話会」は、最も力点を置いている事業のひとつです。

しかし、今年前述の新型コロナウイルス感染拡大のリスクを避けるために「ふれあいランチ懇話会」は残念ながら中止にしました。さらに、子ども達が楽しみにしていた「ふれあいまつり」、乳幼児と子育て中の母親を支援する「子育てサロン」など、多くの事業が中止、または3密対策や消毒等の感染対策を十分にとった上で形態を変えての再開等の措置をとらざるを得ませんでした。

「集まる」「ふれあう」「おしゃべりをする」「食べる」「歌う」「踊る」は、社協が大切にしたいと思っているキーワードです。ところがそれは、新型コロナウイルスにとっても大好物だということです。本当に困ったものです。

確かにコロナは手強い相手です。しかし、コロナに負けてはいられません。『地域住民支え合って、助け合ってつくるふれあいといたわりのまちづくり』をめざして、みんなで社協の活動を盛り上げていきましょう。

永山第2地区社会福祉協議会 福祉目標

# ふれあいといたわり 安心・安全 わがまち永山

## 支え合って・助け合ってつくる ふれあいといたわりのまち

### ①地区敬老会の開催

永山第2地区市民委員会との共催で、9月6日(日)に開催。77歳以上の方が対象です。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記念品の配布のみとなりました。招待者は1,401名でした。



### ②高齢者健康体操教室の実施

運動不足になりがちな高齢者を対象とし、体力の維持・向上を図ることを目的として、町内会館等を利用して軽い体操などを実施する体操教室を、旭川大学、永山地域包括支援センター、旭川保健所の支援を受けて3会場で実施しています。 ○永楽会館 ○さくら会館 ○あずま会館



あずま会館では、新しい生活様式に沿い、7月から活動を再開。30人の会員が2部に別れて体操し、笑顔で和やかに、楽しく活動していました。

### ③高齢者ふれあいランチ懇話会の開催(継続/年2回開催)

75歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。次年度以降、どのようなスタイルで実施出来るのか検討して参ります。

### ④子育てサロンの開催(継続/永山公民館と共催/年12回開催)

未就園幼児を子育て中の若いお母さんの支援のため、社会教育活動を推進する公民館と一体となって開催しています。

10月12日(月)今年度初めての子育てサロンを行いました。

公民館職員や社会福祉協議会役員、ボランティアの皆さんで、新しい生活

様式に沿って部屋の消毒を行い，受付では検温も行いました。初めての開催だったので，職員やボランティアの紹介を行い，アイスブレイクとして手遊びをしました。緊張気味だった雰囲気が和んだところで，「ハロウィン」にちなみ，用意したカボチャにマジックで自由に顔を書き込んだり，折り紙でカラフルなカボチャを作ったりしました。親子で力を合わせ，楽しそうに作業を進め，カボチャはジャック・オー・ランタン風に仕上がっていきました。できあがった作品は，テーブルに並べて全員で見学会をし，自慢のカボチャの前で記念写真をパチリ。とても楽しい時間となりました。

【今後の予定】

原則毎月第3月曜日を予定（2月は第2）

- ・ 12月21日（月）      ・ 1月18日（月）
- ・ 2月 8日（月）      ・ 3月15日（月）

## ボランティア募集中

永山第2地区社協と永山公民館では，子育てサロンの運営をお手伝いしていただけるボランティアを募集しています。

- ・ 時 間：午前9時頃～正午頃まで
- ・ 内 容：イベントの準備，運営，後片付け，  
未就園幼児との交流，母親の相談相手  
保育士の資格がなくても大丈夫です。活動できる日だけでもかまいません。子どもと接することが大好きな方，大歓迎です。

<問い合わせ先>

旭川市永山公民館	担当 今村，中尾
	☎48-1659
永山第2地区社協	事務局長 金 健一
	☎48-0335



## 地域の特性を活かした 住みやすいまちをつくる

### ①広報誌の発行

永山第2地区社会福祉協議会の活動状況を地域住民の方に周知するために「永山第2地区社協だより」第12号を4,000部作成し，区域内全世帯及び関係諸機関に配布します。

### ②永山ふれあいまつりの開催 <市社協の地域特性を活かしたまちづくり事業>

永山児童センターを会場に，子ども達と高齢者の方が，昔あそびや竹とんぼ作りなどを通して交流していましたが，コロナ禍で中止となりました。

### ③共同募金活動への協力

旭川市共同募金委員会が行う募金活動に協力し，区域内の企業，医療機関，団体等の大口募金を10月に実施しました。

## 安全で安心して いきいきと 暮らせるまちをつくる

### ①安心見守り活動の実施

「真に見守りを必要とする方」に対し、昨年同様「町内会予備調査」「三者会議」「担い手選出」を行いながら実施します。

### ②認知症SOSネットワークの推進

永山第2地区社会福祉協議会中核の運営委員会、特別会計方式で実施。

## 諸会議の開催及び各種研修会，講習会への参加

### ①諸会議

・定期総会・理事会・会計監査・事務局会議  
 ※コロナ禍の中で今年度は総会議案等，書面  
 表決での議決となりました。

### ②各種研修会，講習会

・市社協，市共同募金委員会主催の評議員会，  
 ・事務局長会議・福祉関連研修会，講習会等



永山第2地区社会福祉協議会役員		
【顧問】	辻 研二	(市民委員会会長)
【会長】	中村 彰利	(旭川商工会会長)
【副会長】	工藤 博視	(前6区連絡協会会長)
	佐藤 朗	(あかり町内会会長)
	廣田 弘康	(三幸町内会会長)
【監事】	三浦 敏章	(市民委員会会計)
	磯山 守臣	(旭川大学事務長)
【事務局長】	金 健一	(市民委員会監査)
【事務局次長】	林 大容	(東栄町内会副会長)
	石本 一三	(旭川商工会事務局長)
【会計】	坂東 駿	(共栄町内会顧問)
【理事】	工藤 芳美	(東地区民生児童委員)
	一條 俊作	(東地区民生児童委員)
	三浦 憲三	(東地区民生児童委員)
	柴田 祥子	(福祉施設運営代表)
	佐藤 靖子	(東地区民生児童委員)
	江口 森秀	(協和町内会総務部長)

## 赤い羽根共同募金

この広報誌「永山第2地区 社協だより」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

## あ と が き

「永山第2地区社協だより」第12号をお届けします。

「第2次福祉実践計画」の2年目として、これまでの成果と課題を踏まえた今年度の事業のあらましと実施状況を掲載しました。コロナ禍の中、中止となる事業もありましたが次年度に繋がるように、今後ご理解とご協力をお願いいたします。

(広報担当 工藤芳，林，石本)